

年頭のご挨拶

公益財団法人 養老町スポーツ連盟

会長 石井光一

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さま、スポーツ競技団体、スポーツ少年団および関係者の方々には、本連盟に対して変わらぬ温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、スポーツの素晴らしさ、人生における大切さについては、多くの方々実感しておられる通りであります。日本体育協会は「フェアプレイで日本を元気に」を合言葉に、スポーツの更なる振興を図り、スポーツが社会で生きる上での必要な力（生きる力・人間力）の育成に貢献することを強調しています。すなわち、個人は社会を意識しながらスポーツを楽しみ、社会は個人のスポーツ活動を手助けする関係が望まれているところです。

養老町スポーツ連盟では「ひとり1スポーツ、スポーツマンの心で競技力up!!」を新たなスローガンに掲げ、スポーツリーダーバンクと地域スポーツクラブの創設を両輪として「ひとり1スポーツ」の実現を目指すことといたしました。そして、競技力upを含めて、地域におけるスポーツの振興には社会のサポートが必須であり、町民の皆さまおよび企業の方々には、スポーツを育て、人を育て、健康なまちをつくるという観点から、サポーターとしてのご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。10年後、20年後に養老のまちがスポーツを通して、今以上に心豊かな、笑いあふれる元気なまちとなるよう、皆で力を合わせて明るい未来を創ってまいりましょう。引き続きの、ご支援をよろしくお願い申し上げます。